

農作業を督励



…農家を励ます森田市長(左) …三好地区で

森田市長は五月十三日、市内を巡回し田植えの現地督励を行いました。

森田市長が「田植え大変ご苦労さまです。三年続きの豊作へ向けて農作業に励んでください」と激励。農家の人達は「苗の生育も良く、この調子でいけば昨年並みの収穫が期待できそうだ」と明るい表情で話していました。

また、同月十四、十九の両日は、吉岡助役が市内を巡回し現地督励しました。



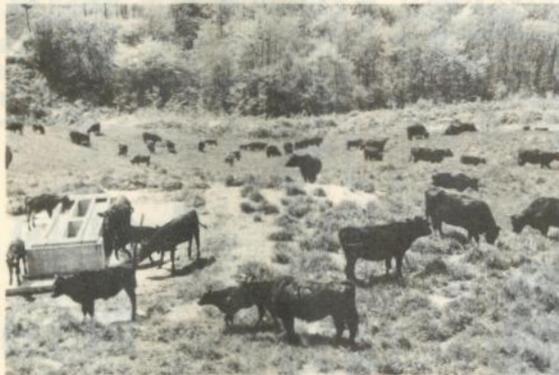
りんご生産者を督励する森田市長(右) —梅田地区で

りんごの人工授粉最盛期の五月十四日、森田市長は市内を巡回し、人工授粉の現地督励を行いました。

りんごは、五月に入ってから的好天続きで、平年より一〜二日開花が早まり、農家も作業に大わらわ。

森田市長は「良いりんごができるよう頑張ってください」と生産者を激励しました。

人工授粉がんばって!



青々とした草をはむ毘沙門牧場の牛

黒毛和牛の放牧開始

—市営毘沙門牧場—

市営毘沙門牧場で五月十三日、黒毛和牛の放牧を開始するとともに、今年の放牧の安全を祈る祈願祭が、吉岡助役、預託農家など約五十人が出席して行われました。今年は雪消えが遅かったため、平年より五日ほど遅い放牧となりました。

この日、約四十四軒の同牧場に放牧されたのは、成牛と子牛合わせて約百七十頭で、青々と伸びた牧場の草の上を走り回っていました。

一方、市営玉清水牧場では同月二十日から放牧が始められました。両牧場とも十月いっぱい放牧が行われます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和61年

No.616

6-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

毎号とじこんでください。後できつとお役に立ちます。

西北津軽の時代をめざして —62年度の重点事業を国・県に要望—

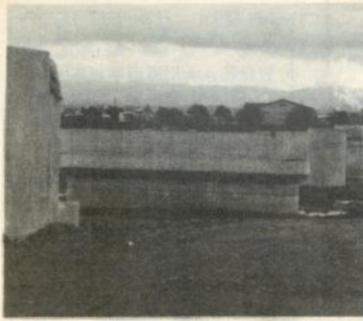
津軽西北五地域広域市町村圏(五所川原市を中心とする一市六町七村)の隆盛は、本市の発展と密接不可分の関係にあり、二十一世紀に向けて本市の果たす役割は、ますます重要となつてきています。

このため今後は、従来にも増して広域圏の中心都市としての都市機能の充実を期していかなければなりません。中でも調和のとれた産業の発展、特に工業の振興と道路等の都市基盤の整備が緊急かつ重要な課題となっています。

そこで市では、本市のみならず津軽西北五地域広域市町村圏の発展に不可欠な事業をとりまとめ、関係方面にその促進を強く働きかけてきました。

今号では、その中から主なもの八件を簡単に紹介いたします。

五所川原大橋建設事業



五所川原大橋の建設現場

本市の市街地と西郡は、一級河川の岩木川で分断されていますが、この両地域を結ぶ橋は現在のところ乾橋一本しかありません。

これに加えて、国道一〇一号と三三九号が市街地を縦貫しているため、交通量の増大に対処しきれず慢性的な交通渋滞をきたし、市民のみならず西北地域住民の生活や産業の振興にブレキとなっているのが実情です。これは、都市防災上からみても大変危険なことです。

そこで、乾橋上流約一キロの地点に橋を建設し、交通渋滞を緩和しようと昭和五十四年度からこの事業(県が実施)が進められてきました。現在までに橋脚五基と橋台一基が完成しており、本年度は残りの橋脚と橋台を一基ずつ建設するほか、一部取付道路の施行にも入る予定です。

そして、来年度はいよいよ橋桁の製作に入る予定で、全体の完成は六十四年度が見込まれています。この一日も早い完成を要望するものです。

津軽北部地区広域営農団地農道整備事業

この事業(県が実施)は、本市から木造町などを経て車力村に至る延長約十二キロの基幹的な農道を整備するもので、昭和五十七年度から進められています。

現在、市内田川と木造町芦屋間の岩木川に橋(新津軽大橋)を建設する工事が進められており、これまでに橋脚四基が完成しています。本年度は、橋脚の残り一基と橋台一基を建設、また来年度は、橋台の残り一基の建設と用地買収などをそれぞれ行う予定です。この橋ができることと西郡との交流がより円滑になることから、本事業の早期完成を要望するものです。

国道339号五所川原 鶴田間バイパスの建設

国道三三九号は、藤崎町から本市を経由し、小泊村方面に至る津軽地方の基幹道路ですが、道幅が狭くカーブも多い。また、市内湊の国鉄五能線の高架橋では、その下を通行できる高さが制限されているため、交通渋滞をひきおこすこともあ

ります。

この路線は、藤崎町から鶴田町までは、既にバイパスが完成もしくは工事施行中であることから、今後、五所川原と鶴田間のバイパスを早期に着工し、実現するよう要望するものです。



交通のネックの一つである湊ガード

日本海沿岸縦貫自動車道の建設促進

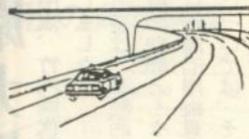
西北地域は、高速交通網整備の立ち遅れから、人口の減少、過疎化現象が進行しています。

このため、三全総の全国幹線交通体系構想で明示された日本海沿岸縦貫自動車道を、最優先で国の第九次道路整備五箇年計画の高規

格幹線道路網計画に組み入れ、整備を図るとともに、そのルートは、県内においても日本海沿岸を通り、本市を経て終点を青森市までとするよう要望するものです。

なお、着工にあたっては、青森〜五所川原間を優先着

工されるよう併せて要望するものです。



東北縦貫自動車道・新青森空港へのアクセス道路の整備

本年七月と目前に迫った

東北縦貫自動車道の全通、

来年夏の

新青森空港の開港など、本県における高速交通体系の整備が進みつつあります。

このため、浪岡インターチェンジ、新青森空港と国道一〇一号を連絡するルートの設定と早期着工、併せて国道一〇一号の整備促進を要望するものです。



本年7月完成予定の前田野目バイパス

島振興法

に基づき津軽半島の地域指定、青森地域テクノポリス、着工四年目を迎える七里長浜港、さらには漆川工業団地等の好要素を生かし地域振興を図るには、高速交通網と短時間で連絡できる道路の整備が緊急の課題となつていきます。

漆川工業団地への工業用水の確保

企業誘致を推進していくうえでの重要な前提条件の一つに、良質の工業用水を安定的に供給できることがあげられます。

このため、県団地である漆川工業団地への工業用水の確保を県へ要望するものです。

仮青森地域開発事業団の設立

西北五地域は、七里長浜港の早期完成とその背後地の開発、青森地域テクノポリスの促進、漆川工業団地への工業用水の確保、さらには学術研究機関の整備など重要課題が山積しています。これらを早期に実現していく



3・3・1田川〜三ツ屋線立体交差事業

駅東部を走る都市計画街路3・3・1号は、既に県道福山〜五所川原線の鎌谷町から津軽鉄道までの区間が完成し、供用されている市の道路網上、大変重要な路

立体交差化が急がれる津軽鉄道との交差部

線です。しかし、この路線は現在、国道三三九号と接続されていないため、その機能がほとんど果たされていません。そこで、津軽鉄道との交差部を立体交差化するとともに、国道三三九号に至るまでの区間を早期に整備（市が実施）しようとするものです。



「重点事業説明会」を開く

市では五月十二日、青森市内のホテルに北村知事をはじめ、山内、岩瀬両副知

事や県の関係部長などを招いて、市の六十二年度重点事業の説明会を開催し、事

業の促進や採択を強く要望しました。説明会では、まず森田市長が「要望の事業は、

いづれも本市のみならず西北地域の発展のために欠くことのできな



市発展のために協力したいと挨拶を述べる北村知事



事業促進を要望する森田市長

いものばかりです。県の特段のご高配をお願いしたい」と、また北村知事が「五所川原市は西北の拠点都市であり、市発展のために県も協力したい」とそれぞれ挨拶を述べました。

引き続き、市の各部長が要望事業の内容を説明。これに対して、県の各部長から要望事業について回答があり、最後に北村知事が「これらの事業が、できるだけ促進されるよう関係方面に働きかけていきたい」と総括し、説明会を終わりました。

なお、市ではこの日の午後、地元選出の櫛引、成田両県議、同十四日には国・県出先機関、さらに十七日には商工会議所などの団体に対する説明会をそれぞれ開催し、理解と協力をお願いしました。

排暴運動を更に盛り上げ

決起大会とパレードを行う

五所川原警察署では、春の防犯運動さ中の五月六日、

十台で防犯パレードしました。

同署前で本市と鶴田町の防犯協会員、防犯指導隊、少年補導協力員などの協力ののもとに、約一八〇人が参加して防犯決起大会を開くとともに、市内と鶴田町を車

決起大会では、小野雄藏防犯協会長、相木秀司警察署長、吉岡良三市助役、中野堅司鶴田町長が「防犯運動を官民一体となる住民総ぐるみの運動に盛り上げ、明るい街をつくりましょう」と呼びかけ、福士孝一防犯指導隊長が大会宣言をしました。



『暴力団追放運動中』の大型立看板を設置する関係者

引き続き防犯パレードに移り、途中、暴力団極東系山新組事務所前の空き地に「暴力団追放運動実施中」と大書された大型立看板を設置するなど、排暴運動を盛り上げました。

建設大臣に日本海沿岸道と五所川原大橋を陳情

市では五月八日、日本海沿岸縦貫自動車道の建設促進と五所川原大橋の早期完成を建設大臣に陳情しました。

この日は森田市長をはじめ、吉岡助役、川浪市議会議長、市議員合わせて二十三人が陳情。また、この陳情には県選出国会議員を代

表して田沢、竹内両代議士も同行しました。

森田市長は、津軽西北五地域住民の悲願ともなっている「日本海沿岸縦貫自動車道」については、その建設促進とともに県内においては日本海沿岸を縦貫するよう強く要請するとともに、六十四年度完成予定である「五所川原大橋」の一日も

早い完成を陳情しました。これに対して、江藤隆美建設大臣は「五所川原大橋については、できるだけ早期に完成できるように努力したい。また日本海沿岸縦貫自動車道は、地元や県とよく協議して決めたい」と応えていました。



江藤建設大臣(右から2人目)に陳情する森田市長(左から2人目)と田沢代議士(右端)、竹内代議士(左端)

正しく使おう
みんなの電波

6月1日
電波の日

福祉と教育に100万円

東京ビルディング株式会社

社(高橋昭夫代表取締役)



森田市長に手渡される
門脇常任監査役(右)

では五月八日、市の福祉と教育の振興に役立ててくださいと一〇〇万円を寄付、森田市長が上京の際、門脇謙三郎常任監査役から受け取りました。

さらに同社では、今回の寄付に先立って三〇インチの大型テレビを五台寄贈され、市では、これを図書館や西北中央病院などに備え付けて役立てています。同社は、これまでも市に図書館やあすなろ大太鼓を寄贈されるなど、市民から大変感謝されています。

東京ビルディング株

社会福祉に5万8千円余



吉岡助役に手渡される
辻さん(右)

茶道裏千家淡交会青森支部青年部五所川原分会(平山裕子分会長)では五月十四日、市役所を訪れ社会福祉に役立ててくださいと五万八千九百二円を寄付、同分会計の辻美千代さんが吉岡助役に手渡されました。

茶道裏千家淡交会

これは、同会が去る五月十一日、旧平山家で慈善茶会を催した際の益金を寄付されたもので、今回で二十回目。市では、これを社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。

社会福祉に5万円



三浦財政部長に手渡される
船水さん夫妻(右2人)

横浜市に在住の船水富士男さん(二四歳 市内石岡出身)・弘子さん夫妻は五月七日、市役所を訪れ社会福祉に役立ててくださいと五万円を寄付、三浦新一財政部長に手渡されました。

結婚を記念して

石岡出身の船水さん

日、故郷で結婚式を挙げられ、それを記念して披露宴会費の一部を寄付されたもので、市では、これを社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。

生徒会が自主的に



岩木川河川敷を清掃する五一高生達



狼野長根公園でゴミ拾いをする
五東高生達

五東高 狼野長根公園でゴミ拾い

清掃活動を通して社会奉仕の精神を身につけよう」と、県立五所川原東高等学校(須藤安一校長 生徒数一八二人)では五月二日、狼野長根公園と周辺道路を清掃奉仕し、市民から感謝されています。

これは同校の春の遠足に、三年前から生徒会(葛西松行会長)が自主的に清掃奉仕を兼ねて行って

いるもので全生徒が参加。清掃奉仕は午前十時から約二時間、六班に分かれて行われ、空き缶や空きびん紙くずなど合わせてピニール袋六五個分を収集、あまりの多さに生徒達も驚きの表情を見せていました。

須藤校長は、「このような奉仕活動を通して、年々生徒達の自主性が高まってきており喜んでいます」と語っていました。

五一高 岩木川河川敷を清掃奉仕

五所川原第一高等学校(松江哲男校長 生徒数三五九人)では五月十日、岩木川河川敷を乾橋上流約一・五キロにわたって清掃し、市民から喜ばれました。

これは、同校生徒会JRCが自主的に計画を組み、実施したもので昨年に引き続き二回目。

この日は、春季大会参加者を除く約二三〇人がリヤカー、一輪車、ゴミ袋などを手に参加。河川敷を三列横隊で進み、次々とゴミなどを拾い上げていきました。収集したごみは、ゴミ袋に約一〇〇個分と、その多さに参加した生徒達もあきれていました。

松江校長は、「日頃サッカーや陸上競技、ソフトボールなどの練習にこの河川敷を使わせてもらっていますが、生徒達は、その恩返しを兼ねてやっているんです」と語っていました。

原市の財政

五所川原市の財政状況を公表します。

五所川原市長 森田 稔 夫

執行状況

昭和61年3月31日現在

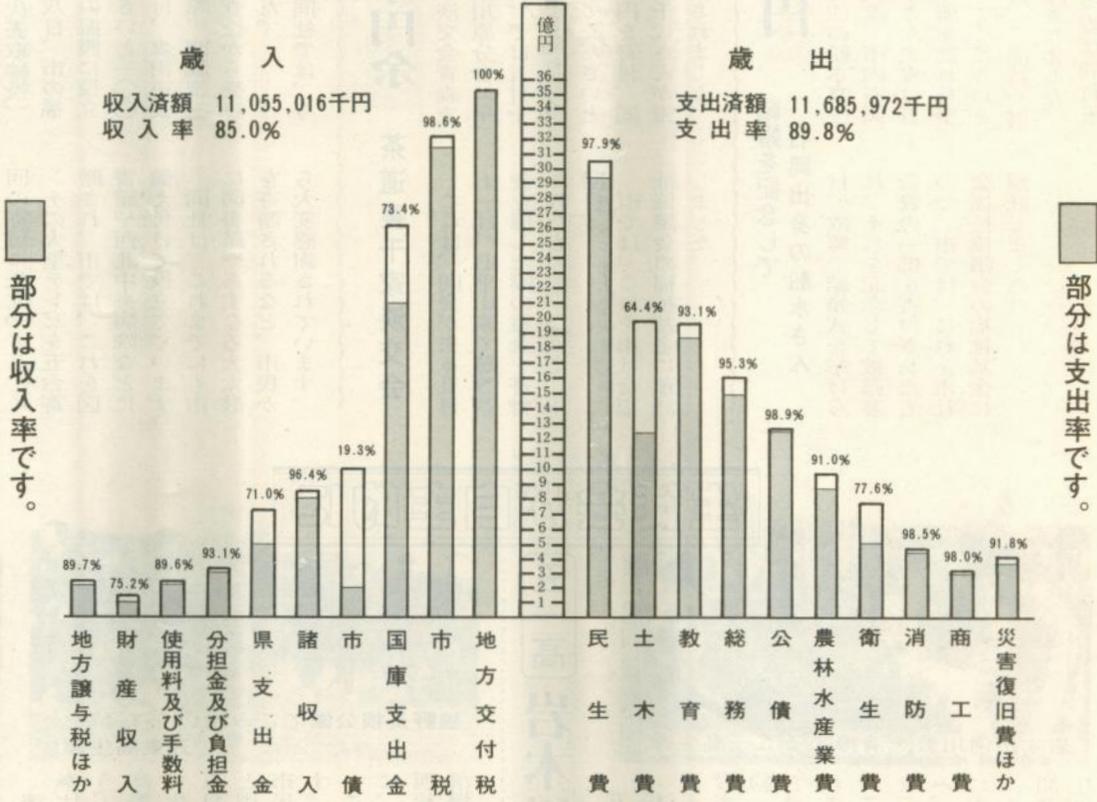
この「五所川原市の財政」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを知っていただくために公表しているものです。

今回は、昭和60年度予算の3月31日までの執行状況を公表します。

一般会計

歳入歳出予算額13,006,408千円

(繰越明許・運次繰越を含む。)



部分は収入率です。

部分は支出率です。



七ツ館小学校プール



栄小学校



農村婦人の家



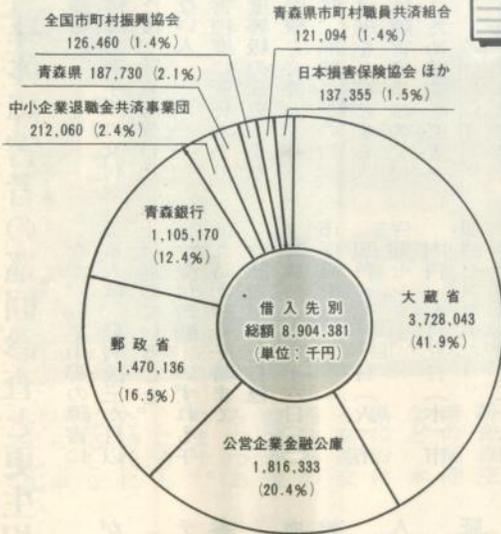
市営住宅

みなさんが加入している郵便局の簡易保険積立金は加入者に支払われるまでの間に、公共の利益になるよう地方公共団体に融資されることになっております。

- 市では、昭和六十年度に次の事業に融資を受けています。
- 農村地域定住促進対策事業（昆沙門・長富コミュニティセンター）
- 農村婦人等活動促進対策事業（五所川原市農村婦人の家）
- 除雪機械購入事業
- 道路整備事業
- 農山漁村婦人等活動促進対策事業（五所川原市農村婦人の家）
- 第一中学校プール建設事業
- 七ツ館小学校プール建設事業
- 栄小学校建設事業
- 市営住宅建設事業
- 郵便局の簡易保険積立金は加入者に支払われるまでの間に、公共の利益になるよう地方公共団体に融資されることになっております。

くらしに役立つ
簡易保険の融資

市債の状況（一般会計）



グラフで見る

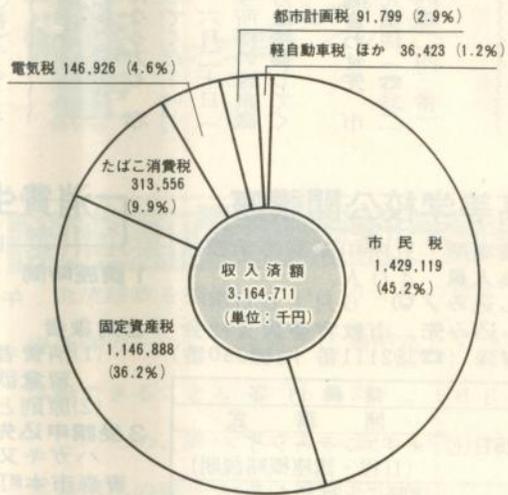
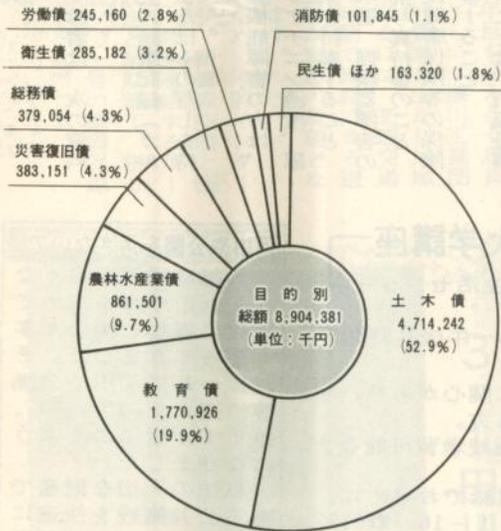
五所川

昭和60年度予算

特別会計の執行状況

会計名	予算額 (千円)	収入率 (%)	支出率 (%)
国民健康保険事業勘定特別会計	3,030,662	85.4	83.2
高等看護学院特別会計	53,217	8.0	89.3
長者森平和公園造成事業特別会計	6,603	103.7	99.0
下水道事業特別会計	1,018,603	42.9	84.2
老人保健特別会計	1,479,806	88.6	92.0

市税の負担状況



市税は納期限までに
納めましょう

税目	納期限			
	1期	2期	3期	4期
市(県)民税	6月30日	8月31日	10月31日	12月28日
固定資産税	5月30日	7月31日	9月30日	11月30日
国民健康保険税	7月31日	9月30日	11月30日	12月28日

お問い合わせは、市収納課 (☎352111番 内線 202番) へどうぞ。



身体障害者の巡回診査と更生相談

▽対象者

①身体障害者手帳の交付を受けた後、診査を受けたことのない人
 ②障害程度に変化があり、障害程度等級の変更、または更生医療を必要とする人は更生医療を必要とする人
 ③義肢、補装具等の新調、または修理を必要とする人
 ④身体障害者手帳の交付を受けるため診査を必要とする人
 ⑤その他 身体障害者で医療、施設入所の相談を希望する人

なお、脳卒中等の障害による人は、発病後三か月以上経過していること。

▽受付時間 いずれも午前九時から十一時まで

▽診査科目と日程

耳鼻科 六月十六日(月)

市保健センター

眼科 七月一日(火) 市保健センター

内科 七月三日(木) 市保健センター

整形外科 七月二十六日(土) 市保健センター

▽注意事項

①過去の診療記録(カルテ)、またはその写しを持参すること。
 ②腎臓機能障害の方は、血清クレアチニン濃度、尿検査結果を持参すること。
 ③呼吸器、循環器障害の方は胸部写真持参のこと。
 ④国民健康保険等の保険証を持参すること。
 詳しいことは、市福祉事務所福祉係(☎352111番内線二二〇番)へどうぞ。

児童手当(特別給付)の現況届を!

児童手当(特別給付)受給者の方は、すべて毎年六月一日から六月三十日まで

の間に、現況届を市福祉事務所に提出しなければなりません。

なお、この現況届は、受給者の前年の所得の状況と六月一日現在の養育の状況などを毎年確認するための

届です。

仮に、この現況届の提出をされない場合は、引き続き受給資格があっても、六月分以降の児童手当(特別給付)の支払を一時差しとめますから、必ず提出されるようお願いいたします。

現在受給者であって、今回の改正により六月以降二子

目から該当になる方も、忘れずに提出してください。

▽提出期限 六月二十日(六十年分給与所得の源泉徴収票のある方は持参してください)

▽提出先・問合わせ先 市福祉事務所児童係(☎352111番内線二四三番)

7月1日から

浄化槽保守点検業者の登録制度がスタートします。くわしくは県環境衛生課へ。

高等学校公開講座

- ◎開設場所 五所川原高等学校
- ◎募集人員 40人
- ◎申し込み/切 6月16日(月)
- ◎申し込み先 市教育委員会社会教育課(☎352111番内線250番)

実施月日	講義内容
6月28日(土)	開講式 オリエンテーション (日程・講座概略説明)
7月5日(土)	津軽ことばにあそぶ (音と映像)
7月19日(土)	近代文学と津軽 (講義・ビデオ)
7月26日(土)	下之切通り(小泊街道)沿いの歴史 (講義)
8月23日(土)	下之切通り(小泊街道)沿いの自然と産業 (講義・スライド)
8月30日(土)	津軽半島北部の地層 (講義・ビデオ・スライド)
9月7日(土)	巡検 津軽半島を北上する 五所川原-十三湖-小泊 (バス利用)
9月13日(土)	巡検の補足とまとめ (講義・演習)
9月20日(土)	座談会 閉講式

消費生活大学講座

県消費生活センター

- 1 講座時間 午前10時~午後0時30分
- 2 対象者 (1)消費者問題に関心があり、学習意欲のある方。
(2)原則として継続学習可能な方。
- 3 受講申込先 ハガキ又は、電話でお早めに、青森市本町二丁目1-16(☎0177-22763)青森県消費生活センターへ。
- 4 開催場所 青森県消費センター研修室
- 5 受講料 無料

年月日	テーマ
6月12日(木)	流行の繊維素材と輸入衣料品 —問題点と取扱い方—
6月26日(木)	快適な老後のための住宅設計
7月10日(木)	80年人生の主役は女性? —くらしの中に自分らしさを—
7月24日(木)	消費者のための法律
8月28日(木)	消費者のための税金 —相続税について—
9月11日(木)	クレジット・トラブル —その便利性と危険性—
9月25日(木)	旅行トラブル、これで解消 —経済的で安全な旅のために—
10月9日(木)	多様化する金融商品
10月23日(木)	飽食時代の健康食品を考える
11月6日(木)	保存食・素材としての缶詰

河川や公園を汚さないで

日毎に陽気も良くなり、水辺や緑を求めて自然に親しむ機会が多くなってきました。それにつれて河川や公園等に空カン、ビニール、紙くずが目につくようになりました。私達の大切な財産である公共施設を快適に利用するため次の運動に、ご協力をお願いいたします。

- ◎町内会、協会、クラブ等、組織ぐるみの清掃運動。
- ◎弁当のカラや空カン等は、指定された場所に、捨場のない場合は持ち帰る。
- ◎車からのポイ捨ては絶対やらない。

なお、ごみ収集用のビニール袋についての問合せは市衛生課(☎352111番内線269番)又は都市建設課(内線225番)へどうぞ。

図書館

蒔田義昭さん(元町)から、小説新書版など390冊の寄贈がありました。大変ありがとうございました。

新購入図書

書名	著者名	書名	著者名
女人津軽史	山上笙介	乱灯江戸影絵	松本清張
地場産業による町づくり	原田忠太郎	人間泉鏡花	巖谷大四
青森県の教育	県教育庁	知らない劇場	阿刀田 高
新釈津軽むかしこ	関 政雄	いちばん太鼓	井沢 満
ジョーク哲学史	加藤尚武	宿 敵 上・下	遠藤周作
癌患者の生を考える	武田文和	南部一揆の旗	小野寺公二
塩べらし健康法	白木靖美	錆	北方謙三
日本老農伝	大西伍一	シュンボシオン	倉橋由美子
現代音楽は怖くない	諸井 誠	いろいろな目	佐野 洋
ゲートボール入門	藤原頼高	秀吉と武吉	城山三郎
宇宙学講話	田原 澄	ばんたらい	瀬戸内晴美
佐竹物語	長岐喜代次	日曜日と九つの短篇	連城三紀彦
新釈青森県史	東奥日報社	われら人間コンサート	秋山ちえ子
わが山河	佐藤義男	円地文字子紀行文集	円地文字子
津軽南部の民謡びと	山谷 工	脳死をこえて	藤村志保
倭人の登場	森 浩一	失われた時を求めて	マルセル
学問への憧憬	竹内 均	忍者丹場大介	池波正太郎
アイヌ史断想	北構保男	黄乏同心御用帳	柴田錬三郎
知 徳 革 命	堺屋太一	魔剣青貝流	高木彬光
時代風俗考証事典	林 美一	霧 の 翼	福本和也

講演会

市民のみなさん、お誘いあわせてどうぞ。

▷日時 6月12日(日) 午前10時

▷場所 レストラン「藤吉郎」

▷テーマ 家庭園芸のおはなし

▷講師 中畑勇先生(テレビでおなじみの家庭園芸研究家)

▷受講料 無料
主催 フラワーシップ青森支部

古文書 解読講習会

▷日時 6月21日(土) 午後2時~4時

▷場所 市歴史民俗資料館 研修室

▷定員 25人

▷テキスト代 1,000円

▷申し込み先 市歴史民俗資料館 (☎359555番)

▷主催 北奥文化研究会

住宅金融公庫のご案内

住宅金融公庫では、個人住宅建設資金と建売住宅購入資金の申し込み受け付けを行っています。受け付け窓口は公庫業務を取り扱う金融機関ですが、申し込み方法など詳しいことは、最寄りの公庫業務を取り扱う金融機関、又は住宅金融公庫仙台支所(☎022-279311番)へお問い合わせください。

歴史の道(矢立の道)めぐり

- ▷日時 六月二十二日(日) 午前七時~午後六時
- ▷コース 五所川原~鶴田~板柳~碓ヶ関関所~旧矢立峠~相馬大事件跡~小坂郷土館~小坂鉾山~大湯ストーンサークル~十和田湖~乙女の像~板柳~鶴田~五所川原
- ▷集合時間・場所 午前六時五十分 中三デパート前(市内本町)
- ▷会費 一人四千三百円(昼食、見学料含む)
- ▷申し込み先 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177-421064番)
- ▷申し込み締切 六月十九日
- ▷申し込み受付時間 午前八時~午後四時(日曜日を除く)
- ▷その他
 - 会費は、当日ご持参ください。
 - 参加者が三十八人以下の場合は中止となります。
 - 申込み後、連絡なく当日参加しなかった場合は会費を全額いただきます。

手話講習会

五所川原ろうあ協会

- 市民に手話を正しく理解していただくとともに、聴覚障害者の福祉増進を図ることを目的に開きます。
- ▷日程 六月四日~九月十七日(毎週水曜日)
- ▷時間 午後六時三十分~八時
- ▷会場 市中央公民館
- ▷受講者 聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有し、将来手話奉仕員、手話通訳者及びろうあ者との交流を希望する人。
- ▷受講料 無料(ただしテキスト代四百円)
- ▷問い合わせ先 服部聡子さん(☎348418番) または一戸千加子さん(☎356904番)
- 協力 五所川原手話サークルひまわり

おはようサイクリング 市サイクリング協会

- ▷開催期日 第一回:六月一日(日)、第二回:七月六日(日)、第三回:八月三日(日)
- ※以上いずれも午前六時三十分出発。
- 第四回:十月十二日(日)
- ▷集合場所 市役所前お祭り広場
- ▷傷害保険料 一人二百円。当日ご持参ください。
- ▷注意事項
 - 雨天の際は、一週間延滞
- ▷連絡先 岩谷賢司さん(寺町・☎346661)
- 期いたします。
- 楽しいサイクリングをするためTSマークの添付されている整備車でご参加ください。

妊婦さん大集合!

マミー教室開催のお知らせ

赤ちゃんのために、2日間で妊娠中の食事、離乳食のすすめ方について学びます。

お気軽においでください。



- ▷日時 1日目 7月4日㊤ 午前9時30分～午後1時
2日目 7月9日㊤
- ▷場所 みどり町コミュニティセンター栄
- ▷受講料 無料
- ▷対象 妊婦さん20人(中毒症のない方に限る)
- ▷申し込み期間 6月2日㊤～26日㊤
- ▷申し込み先 市衛生課予防衛生係 ☎352111番内線268番)

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 午後1時～1時30分まで
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。3才児は尿検査も行いますので、当日きれいに洗った小ビンに尿を入れてもってきてください。
- ※注意 6カ月児の健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配布します。なお病気療養中(特に**伝染性の病気**)のお子さんはご遠慮ください。また1才6カ月児、3才児健診の際には歯科診察もありますので特に飲食は避けてください。

月 齢	対象児	期 日	内 容
3カ月児	S61年3月生まれ	7月8日(火)	健康診査
6カ月児	S60年12月生まれ	7月15日(火)	健康相談
1歳児	S60年6月生まれ	7月21日(月)	健康相談
1歳6カ月児	S60年1月生まれ	7月22日(火)	健康診査
3歳児	S58年3月生まれ	7月17日(木)	健康診査

▷お問い合わせは
市衛生課(☎352111番 内線268・272番)へどうぞ。

短 歌

桜散る風情を眺め酌み交わしなつメロ歌い心
わかやぐ 和田 秀峰
古寺の棟のつばめの巢を指して素足の住職春
まちてをり 岩谷 明雄
「アイ・ハヴ・ア・ドリーム」と書いて新学期
授業の生徒らに向く 小笠原俊亮
鶯の鳴く声ききて昼飼する山の小川の水の甘
さよ 大久保勲三
書の道に手を染めてはや二十年はるか仰ぐも
雪の岩木嶺 山上 和美
残雪を踏みつつごみ摘む峡の流れに映ゆる
五月の空は 関 喜代栄

五所川原短歌会



「愛の献血」お願いします

期 日	時 間	場 所
6月10日(火)	午前 10時～11時	マルカカサイ駐車場(本町)
	午後 12時～4時	日立東部セミコンダクタ津軽工場前(漆川)
6月24日(火)	午前 10時～11時	市農協三好支所前(鶴ヶ岡)
	午前 11時15分～12時	大川商店前(藻川)

無料巡回診療

疾病の早期発見のため、無料巡回診療を行います。当該地区の方はお気軽にどうぞ。

月 日	地区名	時 間	場 所	医師名
6月18日㊤	朝日興隆	午後1時～2時	婦人ホーム	兼平 亘先生
19日㊤	前田野目	午後1時～2時	前田野目公民館	白戸千之先生
20日㊤	若 山	午後1時～2時	若山公民館	小笠原精樹先生
25日㊤	共 栄	午後2時～3時	共栄集会所	三上光次先生
26日㊤	長 橋	午後1時～2時	コミュニティセンター長橋	佐藤 実先生
27日㊤	中 泉	午後1時～2時	中泉公民館	対馬昭幸先生

みんなの健康教室

- ▷日 時 6月27日㊤午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 横山 義弘先生
(白生会胃腸病院長)
- ▷テーマ 「大腸癌について」
- 主催 北五医師会・市民保健協議会

たばこは、市内から
買いましょう
マイルドセブン1箱(220円)につき、41円40銭
がたばこ消費税として市の収入になります。

休日・夜間の急病は
在宅医師の紹介は消防署へ
☎35-2019番
(救急医療部会)